



2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月11日

上場会社名 I-PEX株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6640 URL <https://www.corp.i-pex.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土山 隆治
 問合せ先責任者 (役職名) 財務統括部長 (氏名) 嶋崎 岳志 TEL 075-611-7155
 四半期報告書提出予定日 2021年5月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績 (2021年1月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	16,066	26.3	1,861	539.1	2,364	292.2	1,681	271.3
2020年12月期第1四半期	12,721	6.6	291	—	602	—	452	—

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 2,897百万円 (—%) 2020年12月期第1四半期 △480百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	89.80	—
2020年12月期第1四半期	24.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	85,635	52,038	60.7
2020年12月期	81,908	49,515	60.4

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 51,975百万円 2020年12月期 49,457百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	5.00	—	20.00	25.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期 (予想)	—	5.00	—	20.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想 (2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	32,600	34.0	3,300	415.3	3,750	371.9	2,500	728.8	133.53
通期	62,600	14.8	5,500	88.9	5,700	113.3	3,850	234.4	205.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期 1 Q	18,722,800株	2020年12月期	18,722,800株
② 期末自己株式数	2021年12月期 1 Q	385株	2020年12月期	385株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期 1 Q	18,722,415株	2020年12月期 1 Q	18,722,450株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている連結業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づいて作成しておりますが、実際の業績等は様々な要因により予想と異なる結果となる場合があります。

なお、業績予想の前提条件等につきましては、[添付資料] P 2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P 2
(1) 経営成績に関する説明	P 2
(2) 財政状態に関する説明	P 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P 5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P 5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P 7
(継続企業の前提に関する注記)	P 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P 7
(セグメント情報等)	P 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間において、世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響からいち早く回復した中国経済の拡大や先進国経済の持ち直しの動きが継続し、徐々に回復しつつあります。一方で感染症の再拡大や世界的な半導体不足の懸念、米中問題の長期化等、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

わが国でも一部の業種における輸出や生産の持ち直しがみられたものの、依然として感染症拡大の影響は継続しており、全体的な回復には暫く時間を要するものと思われま

す。このような経済環境の中、当社グループにおいては、引き続きノートパソコン向けコネクタの需要が旺盛であったため電気・電子部品事業が伸長した他、自動車部品事業、設備事業も回復いたしました。

電気・電子部品事業は、コネクタを中心に高水準の受注が継続し好調に推移しました。製品別では、細線同軸コネクタや基板対基板コネクタがリモートワークの普及に伴い、ノートパソコン市場が活況であったことを受けて、当初の予定を上回るペースで伸長しました。アンテナ用超小型RF同軸コネクタは、スマートフォン向けは低調であったものの、パソコンやルーター等のネットワーク機器向けが増加しました。また、FPC/FFCコネクタは、外出自粛に伴う巣ごもり需要が追い風となり、ゲーム機向けの需要が拡大しました。HDD関連部品は、新型コロナウイルス感染症に起因するサプライチェーンの混乱が解消に向かったことに加え、データセンターや監視カメラ向けの需要が引き続き堅調に推移しました。

自動車部品事業は、新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んでいた自動車販売が2020年後半にかけ北米や中国市場を中心に持ち直したことを受けて、車載用センサやLEDヘッドライト等に使用されるコネクタの需要が増加しました。車載半導体の供給不足に伴う自動車メーカーの生産調整懸念が一部にあるものの、現時点では受注状況に大きな影響は見られず、全体として回復傾向が継続しました。

設備事業は、世界的な半導体の供給不足懸念が続く中、半導体メーカーの増産投資意欲が高まっていることを受けて、半導体製造装置の受注が増加しました。中でも、車載向けの半導体パッケージに使用される封止装置や金型、パソコンやスマートフォン等のモバイル機器に搭載される薄型半導体向けの自動テープ貼付機が好調に推移しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は16,066百万円（前年同四半期比26.3%増）、営業利益1,861百万円（前年同四半期比539.1%増）、経常利益2,364百万円（前年同四半期比292.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,681百万円（前年同四半期比271.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して3,726百万円増加し、85,635百万円となりました。主な増加要因は、機械装置及び運搬具1,242百万円、現金及び預金936百万円、受取手形及び売掛金924百万円等であります。

負債につきましては、1,203百万円増加の33,596百万円となり、主な増加要因は、賞与引当金616百万円、支払手形及び買掛金564百万円等であります。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加1,306百万円、為替レート変動の影響による為替換算調整勘定の増加1,189百万円等により2,522百万円増加し、52,038百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年2月9日付「2020年12月期 決算短信」で公表しました2021年12月期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2021年5月11日）公表いたしました「第2四半期累計期間業績予想及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,737	12,674
受取手形及び売掛金	13,492	14,417
製品	4,197	4,582
仕掛品	3,556	3,732
原材料及び貯蔵品	1,918	2,010
その他	1,025	1,065
貸倒引当金	△2	△1
流動資産合計	35,925	38,480
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	20,589	21,070
減価償却累計額	△9,396	△9,798
建物及び構築物 (純額)	11,193	11,272
機械装置及び運搬具	43,217	45,800
減価償却累計額	△28,454	△29,794
機械装置及び運搬具 (純額)	14,763	16,005
工具、器具及び備品	23,028	23,658
減価償却累計額	△20,755	△21,156
工具、器具及び備品 (純額)	2,273	2,502
土地	5,726	5,802
建設仮勘定	9,384	8,660
有形固定資産合計	43,341	44,242
無形固定資産		
その他	429	432
無形固定資産合計	429	432
投資その他の資産		
繰延税金資産	20	13
退職給付に係る資産	334	322
その他	1,880	2,167
貸倒引当金	△23	△24
投資その他の資産合計	2,212	2,479
固定資産合計	45,982	47,154
資産合計	81,908	85,635

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,513	3,078
短期借入金	9,827	9,514
未払法人税等	302	679
賞与引当金	817	1,433
訴訟損失引当金	54	—
その他	4,476	4,098
流動負債合計	17,991	18,804
固定負債		
長期借入金	7,265	7,495
繰延税金負債	1,029	1,236
退職給付に係る負債	188	194
その他	5,918	5,865
固定負債合計	14,401	14,792
負債合計	32,393	33,596
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,968	10,968
資本剰余金	10,513	10,513
利益剰余金	28,020	29,327
自己株式	△0	△0
株主資本合計	49,502	50,809
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13	17
為替換算調整勘定	△624	565
退職給付に係る調整累計額	566	583
その他の包括利益累計額合計	△44	1,166
非支配株主持分	58	62
純資産合計	49,515	52,038
負債純資産合計	81,908	85,635

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
売上高	12,721	16,066
売上原価	8,917	10,297
売上総利益	3,804	5,769
販売費及び一般管理費	3,513	3,907
営業利益	291	1,861
営業外収益		
受取利息及び配当金	8	4
為替差益	149	513
助成金収入	195	44
受取保険金	7	—
その他	9	7
営業外収益合計	369	570
営業外費用		
支払利息	46	53
その他	10	13
営業外費用合計	57	67
経常利益	602	2,364
税金等調整前四半期純利益	602	2,364
法人税、住民税及び事業税	137	482
法人税等調整額	13	197
法人税等合計	151	680
四半期純利益	451	1,684
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	452	1,681

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	451	1,684
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12	4
為替換算調整勘定	△893	1,190
退職給付に係る調整額	△26	17
その他の包括利益合計	△932	1,212
四半期包括利益	△480	2,897
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△479	2,892
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	4

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電気・電子部品 事業	自動車部品 事業	設備 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,132	5,173	415	12,721	-	12,721
セグメント間の内部 売上高又は振替高	118	31	-	149	△149	-
計	7,250	5,205	415	12,871	△149	12,721
セグメント利益	993	191	17	1,202	△910	291

(注) 1. セグメント利益の調整額△910百万円は、セグメント間取引消去3百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△914百万円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない部門の一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電気・電子部品 事業	自動車部品 事業	設備 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,791	5,542	732	16,066	-	16,066
セグメント間の内部 売上高又は振替高	11	31	-	42	△42	-
計	9,802	5,573	732	16,108	△42	16,066
セグメント利益又は損 失(△)	2,142	533	△3	2,672	△811	1,861

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△811百万円は、セグメント間取引消去7百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△818百万円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない部門の一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。